

文化財としての甲子園

甲子園は単なる球場ではありません。野球をはじめフットボールや陸上競技などのスポーツのほか野外歌舞伎、コンサートといった文化事業の舞台となり、大衆文化の発信基地としての機能を果たしてきました。

今年で89歳。女性とスポーツ、色彩、非日常性空間などをキーワードに激動の大正、昭和、平成時代を見続けてきた甲子園の魅力をお話します。

3/19
(火)
18:30~
20:00

講師

玉置通夫さん
(元毎日新聞編集委員)

1946年生まれ。早稲田大学文学部卒、毎日新聞社入社後、運動部に在籍し、阪神タイガースや陸上競技などを担当。ソウル五輪特派員。著書に「甲子園球場物語」(文春新書)。

会場

キャンパスポート大阪
(大阪市北区梅田1-2-2
大阪駅前第2ビル4階)

定員 40人(先着順)
参加費 1000円
(資料代など)

申し込みは、電話、FAX、Eメールで
大阪自由大学事務局へ

電話06-6386-4575 FAX06-6386-1893

E-mail: kansaiforum@gmail.com

URL: <http://kansai.main.jp>

大阪自由大学 主催